

(別紙4(2))

事業所名 :グループホーム ふれあい国場 2

作成日 : 令和 4年 5月 20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47	相勤者と2重チェックする事になっているが、介助に入っていると声掛けせず、2重チェックを省いて服薬させている事がある。	誤薬ゼロ。	・服薬支援マニュアルを見直し修正後、職員への周知の為に勉強会を行う。 ・ヒヤリハット・事故報告書詳細をまとめ、再発防止の再検討を行う。	3 か月
2	40	コロナ禍の為、感染防止で利用者と一緒に食事をする事を避けている。9名中4名が食事介助と一緒に食べる時間が作れない。	感染防止で一緒に食べる事はできないが、同じメニューを食べ介助中でも味の感想を話せるようにする。	・感染防止を図りながら食事を一緒に食べる。 ・食事についての勉強会を行う。	6 か月
3	4	開所当初よりコロナ禍にあり、施設への出入り制限中で地域の方が施設内に入れず、地域代表の方の選定が遅れている。	参加して頂ける地域の方を選定し、運営推進会議に参加いただけるよう調整していく。	・ホームページに掲載、チラシ配り。 ・圏域の地域包括センター国場へ紹介して頂ける方を依頼する。	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。